

山行報告書

山行報告提出者：鈴木

山域・山名：飯豊山(2105m)		福島県喜多方市
入山日：2022年10月7日～8日(金～土) 1泊2日		帰宅日：10月8日
プラン担当者 正：鈴木 副：		いつもの通り山頂は白装束
参加者	L：報：記：鈴木 男1名、計1名	
	天候：10月7日 曇のち雨(曇) 10月8日 雨のち曇	
10月7日(金)	0：00 自宅発 岩槻ICから東北道、磐越道経由 会津坂下IC下車 祓川駐車場まで 5：50 祓川発－7：15 上ノ越－8：30 疣岩山－9：30 三国小屋－11：20 切合小屋－14：10 本山小屋(泊) (行動：8h20)	
10月8日(土)	7：00 本山小屋発－7：15 飯豊山－7：30 本山小屋－9：00 切合小屋 －10：15 三国小屋－11：15 疣岩山－12：00 上ノ越－13：00 祓川着 (行動：6h00)	
荒天候時のエスケープルート：山行中止し引き返す。		
装備と食糧	車提供者：鈴木、	
	個人装備：ヘッドランプ、防寒衣、雨具、コンパス、地図、替衣類、水、帽子、グローブ、スパッツ、ストック、マスク、消毒液 ストープ、(含ガス)、クッカー、ツェルト、シュラフ、マット、 個人食：5食プラス行動食	
感想	初日は午後から雨の予報も三連休の混雑を避けるため決行した。 深夜の祓川までの林道走行は未舗装、でこぼこ、草が車体脇をこするほど狭く難儀した。 10月7日 降雨の前に懸命に登り、疣岩あたりでは曇ながら飯豊や大日岳に至る稜線が垣間見られ疲れが癒された。予想より早い10時頃から降雨となり本山小屋までの度重なるアップダウンにうんざりしながら宿泊地に到着した。本山小屋にはあると思った水場が無く、やむなく雨水を小屋のお盆で少しずつ集め浄水して飲料とした。本山小屋泊者は私一人で、混雑回避の目的は見事達成。 10月8日 止むはずの雨は止まず、1時間遅延し出発。飯豊山に到着するが風雨が強く早々に下山の途につく。昨日のアップダウンをまた歩くのかとうんざりしたが、登ったら下りるしかない。三連休初日で多くの入山者とすれ違うが、回復するはずの天候はままならず、雨具を着たり脱いだりした。 先週の大朝日と今回の飯豊と、東北の代表長距離名山を歩いたが北アの3km峰に勝るとも劣らない眺望と歩き応えに、機会があれば次回2-3泊の縦走に挑戦したいと思った。	